

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	韓国朝鮮語演習		
英文授業科目名	Intermediate Seminars in Korean		
開講年度	2007年度	開講年次	2年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	廉 東浩		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
助詞と動詞を活用してより豊かな表現力を身につける。

【前もって履修しておくべき科目】
韓国朝鮮語第一と韓国朝鮮語第二

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
韓国朝鮮語第一と韓国朝鮮語第二

【教科書等】
韓国語を学ぼう（CD付） 中級 李 昌圭 朝日出版社

電気通信大学 平成19年度シラバス

【授業内容とその進め方】

- ・会話と作文力強化に重点をおく。
- ・韓国語のテキストを読む練習、韓国語の簡単な表現によるコミュニケーション練習、基本的な表現を用いた作文練習。
- ・間接的な文化体験を通して韓国社会や文化を理解するよう機会を設ける。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：期末試験及び平常点より総合評価する。

成績評価：平常点（発表、出席率、授業参加度など）：30%

期末試験：70%

最低評価基準：出席率70%以上であること。期末テストを受けることを最低評価基準とする。

【オフィスアワー：授業相談】

- ・授業の前後で解決できない個別相談は事前に電子メールなどで時間を決める。
- ・質問等は電子メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

韓国や韓国文化に対する興味と関心、そして何かをやらうとするやる気が大事です。

【その他】